



JURY PRIZE
FESTIVAL DE CANNES

第66回カンヌ国際映画祭審査員賞受賞

そして父になる

LIKE FATHER, LIKE SON

6年間育てた息子は、他人の子でした。



福山雅治

尾野真千子 真木よう子 リリー・フランキー

二宮慶多 黄升炫 中村ゆり 高橋和也 田中哲司 井浦新

風吹ジュン 園村草 樹木希林 夏八木勲

監督・脚本・編集 是枝裕和

8月10日(日) 東かがわ市交流プラザ多目的ホール

上映 ①10:30~12:31 ②13:30~15:31



INTRODUCTION

6年間育てた息子は、病院で取り違えられた他人の子だった。
家族に起きた〈事件〉を通して、その愛と絆を描いた衝撃の感動作。

6歳になる息子は、病院で取り違えられた他人の子だった。人生で勝ち続けてきたエリート
の男に、突然降りかかった“事件”。実の子か育ての子か、迫られる無情な“選択”。「血の
つながりとは、家族とはいったい何？」と、魂に深く問う、衝撃の物語が幕を開ける。
本作は2013年5月、第66回カンヌ国際映画祭コンペティション部門という最高の舞台上で初
披露、10分以上に渡る熱烈なスタンディングオベーションを受け、審査員賞を受賞した。
審査委員長スティーヴン・スピルバーグは初めて観たときから本作が賞に値するという
確信は揺るがなかったと語り、ニコール・キッドマンは後半1時間涙が止まらなかったと
いう。主人公には、絶大な人気を誇る福山雅治。初の父親役にして、人生で初めて壁に
ぶつかり葛藤する男という難役に挑んだ決意の一作だ。彼の妻には尾野真千子、相手方の
夫婦に真木よう子とリリー・フランキーと、実力派が共演。監督は世界が新作を心待ち
にしている是枝裕和。

それぞれの形で、6年の歳月を抱きしめるふたつの家族。果たして新たな絆は生まれるの
か？ 事件の行方を追いながら、いつしか観客は物語の内側に入り込み、主人公たちと共に
考え、苦悩する。そして観た者の心の中で、彼らの人生は続いていく。忘れることなど決
て出来ない、強く優しい感動と共に――。

STORY

息子を取り違えられた二つの家族。
血のつながりか、共に過ごした時間か。突き付けられる慟哭の選択。

大手建設会社に勤め、都心の高級マンションで妻と息子と暮らす野々宮良多(福山雅治)。
ある日、産院からの電話で、6歳になる息子が取り違えられた他人の子だと判明する。妻の
みどり(尾野真千子)は気づかなかった自分を責め、一方良多は、優しすぎる息子に抱いて
いた不満の意味を知る。良多は、相手方の家族と戸惑いながらも交流を始めるが、群馬で
小さな電気店を営む齋木雄大(リリー・フランキー)とゆかり(真木よう子)夫婦の粗野な
言動が気に入らない。過去の取り違え事件では100%血のつながりをとるというが、息子に
一心な愛情を注いできたみどりと、温かてにぎやかな家族を築いてきた齋木夫婦は、育てた
子を手放すことに苦しむ。早い方がいいという良多の意見で、ついに“交換”が決まるが、
そこから、良多の本当の“父”としての葛藤が始まる――。

主催：東かがわ市交流プラザ 問合せ先：東かがわ市交流プラザ 0879-26-1224

共催：高松シネマクラブ 後援：東かがわ市教育委員会

前売発売：東かがわ市交流プラザ・大内公民館・引田公民館

前売料金
大人/子ども
前売 700円
(当日 1000円)
中学生以下無料